

地域の安全をこころ

犯罪の発生状況

近年、ボランティアで地域の防犯活動を行う団体が増加しており、防犯意識の高まりによって犯罪件数は減少してきています。

全国の^{*}刑法犯認知件数は平成14年をピークに年々減少傾向にあります。現在でも昭和期の2倍とされています。特に私たちに身近な街頭犯罪（住居侵入盗、車上狙いなど）の発生が続いており、お年寄りを狙った振り込め詐欺など弱者を狙った知能犯の件数は増加しています。

鳥取県内の平成17年度の犯罪認知件数は7,382件。その内南部町の認知件数は80件、人口の152人に1人が犯罪の被害にあっていることとなります。これは町内のみでの件数となるため、お出かけ先での被害を考えるとこれ以上の人が、なんらかの犯罪被害を受けていると考えられます。

※ 刑法犯認知件数

交通関係の業務上過失致死傷罪を除く刑法犯について、警察が把握している数

地域での防犯

町内でも被害が発生している街頭犯罪（空き巣ねらいの侵入盗、車上ねらい）被害の防止は、行政や警察の活動だけでは限界があります。

窃盗犯が犯行をあきらめる要素として多く挙げられるのは、近隣の人に声をかけられることだと言われている。犯罪の防止には、あいさつなど地域の結束が大きなポイントとなります。

会社などに勤務している方にとつて、防犯ボランティアなど、地域のパトロール活動に参加する機会を作ることが難しく、また長続きさせることも困難です。

たとえば、散歩やジョギングの時に出会った人にあいさつをすることだけでも、人の視線があると感じさせ、犯罪の抑止に繋がります。

どうしたら犯罪が少なくなるのか、どうしたら被害を防止できるのか、家庭内でも話し合ってみてください。

南部地域防犯パトロール協議会 会長 長谷川武司さん



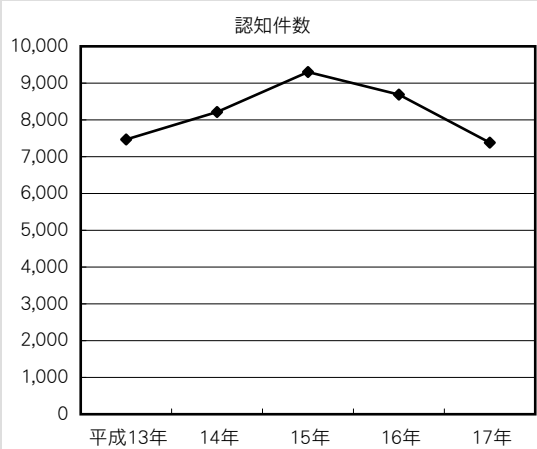
県内民間団体に初めて青色回転灯を装備した車両でパトロール活動を実施（南部町、米子市五千石・永江・尚徳・成実地区）

万引きや喫煙など、青少年の犯罪防止を目的に、3年前から活動を行っています。活動を始める前は、学校周辺の未成年の喫煙などがありましたが、活動を始めてからは喫煙も見られなくなり、管内の万引き件数も減少しました。ここ2年間で防犯

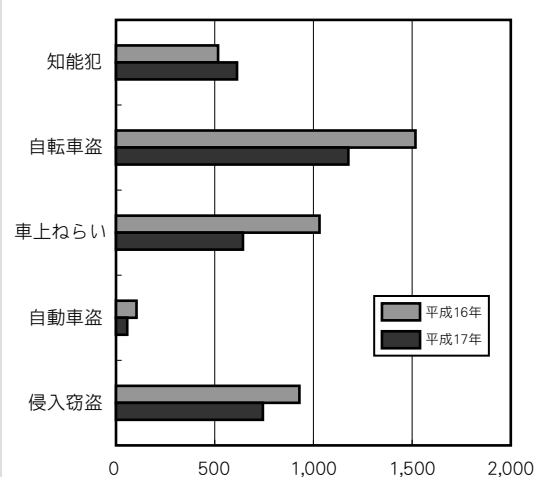
パトロールの取り組みを始める地域、団体が増えてきたのは住民の危機感の表れだと思いますし、自分達の活動への反響だと思います。

これまで子どもの安全や非行防止は学校やPTA任せでしたが、これからの少子化の時代、地域がどれだけ子ども達をあたたく向かえ、見守るかが重要となってきます。子どもの健全育成は、いずれ年金を受ける自分にも関わってきます。管内でも子どもにのいない家庭が増えていますが、地域の子どもの自分の子どもと思つて見守っていかなくてはなりません。身近な人間が関わっていかなくては、行政や学校だけでは限界があります。

刑法犯認知件数の推移（鳥取県）



身近な犯罪件数の推移（鳥取県）



犯罪の発生情報が入手できます

鳥取県警のホームページでは、さまざまな犯罪の発生情報や、発生状況の事例を紹介しているほか、「とっとりwebマップ」により、鳥取県内の“どの地域”で“どんな犯罪・事故”が“いつ”発生したのかを知ることができます。近隣の情報を知って、防犯にお役立てください。



鳥取県警ホームページ
<http://www.pref.tottori.jp/police/>

被害に

振り込め詐欺

・オレオレ詐欺

警察官、弁護士を名乗るケースが多発しており、夫や子どもの名前、家族の職業等を知った上での詐欺も発生しています。

1. すぐに振り込まないで、本人や勤務先、関係者に確認しましょう

・架空請求詐欺

債権回収機構、信販、財務局等紛らわしい名前を使い、過去の未払金があるなどの名目で請求を行います

1. ハガキやメールには安易に返信しないようにしましょう
2. どうしても不安な場合は、警察や消費生活センターに相談しましょう

・融資保証金詐欺

融資を申し込むと、保証金が必要などと称して金銭を騙し取ります。

振り込む前に、まず、誰かに相談しましょう。

あわないために

街頭犯罪の防止と抑止

・侵入盗

町内でも昨年から今年にかけて、空き巣や忍び込みの被害が発生しています。ガラスを割って入る場合もありますが、施錠忘れの場所から侵入したケースもあります。家を空ける時は短い間でも必ず施錠しましょう。

・車上ねらい

昨年中、会見地区ではドアロックをし忘れて被害にあうケース、西伯地区ではガラスを割られて被害にあうケースが発生しました。現金や貴重品は車内に置かず、ドアロックをきちんとかけておきましょう。

・自動販売機ねらい

今年に入ってすでに6件の被害が町内で発生しています。不審者、不審車両をみかけたら、警察に通報をお願いします。

・自転車盗

米子市内、特に駅、スーパーなどで被害が多発しています。半数以上が鍵のかけ忘れです。急いでいる時でも鍵は忘れずにかけましょう。また、チェーン鍵など2重ロックだとより効果的です。

・性的犯罪

米子市内から部活等で夜帰る時は、家の方に迎えに来てもらう、集団で帰るなどして注意してください。公然猥褻も発生しています。特に人家のまばらなところは気をつけてください。

・万引き

町内のスーパーでも被害が発生しています。少年や高齢者が万引きをしてしまうケースが多くありますが、万引きは犯罪です。

・器物破損

公共施設の窓ガラスが壊される被害が発生しています。器物破損も重大な犯罪です。